

凸版印刷株式会社

執行役員

西日本事業本部 九州事業部長 吉田 幸司

「価値あるパッケージ」で、よりよい社会と心豊かで快適な生活に貢献します。

パッケージ事業全体に占めるサステナブルパッケージの売上高比率を、2025年度に50%、2030年度には100%とする目標を掲げています。

トッパンは、CO₂排出量削減などにつながる環境に配慮したパッケージを「サステナブルパッケージ」と定義し、それらの製品を通じてお客さまや社会全体の抱える環境課題解決に貢献しています。

バリューチェーンの皆さまとの協働により、お客さまの課題解決と持続可能な社会の実現に貢献します。

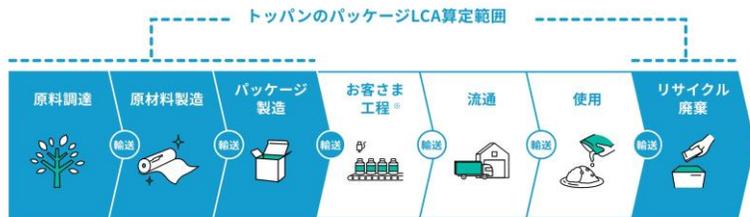


「価値あるパッケージ」で、よりよい社会と心豊かで快適な生活に貢献します。

- トッパンは、脱炭素社会の実現にむけて温室効果ガス削減に貢献するサービス数を2025年度に20、2030年度に30にするという目標を掲げています。
- 温室効果ガス削減の指標として、LCAを用いて原料の調達・製造、リサイクル・廃棄など、パッケージのライフサイクル全体を通じたCO₂排出量の定量評価を行っています。
- 世界最高水準のバリア性能を持つ透明バリアフィルム「GL BARRIER」を使用することでアルミ箔代替を実現し、CO₂排出量を大幅に削減します。
- 再生樹脂を活用した「メカニカルリサイクルPETフィルム」は、一般的なPETフィルムと比べ、製造時のCO₂排出量を約24%削減（凸版印刷算定値）します。
- 油性バイオマスインキと水性パックスを組み合わせた、紙器向けのオフセット印刷「エコラスター®」を使用することで、UVオフセット印刷に比べ、インキの原料由来・印刷工程のCO₂排出量を約34%削減（凸版印刷算定値）します。



GL BARRIER



トッパンのパッケージLCA算定範囲



メカニカルリサイクルPET



エコラスター